ロジックモデルを使った指標の設定

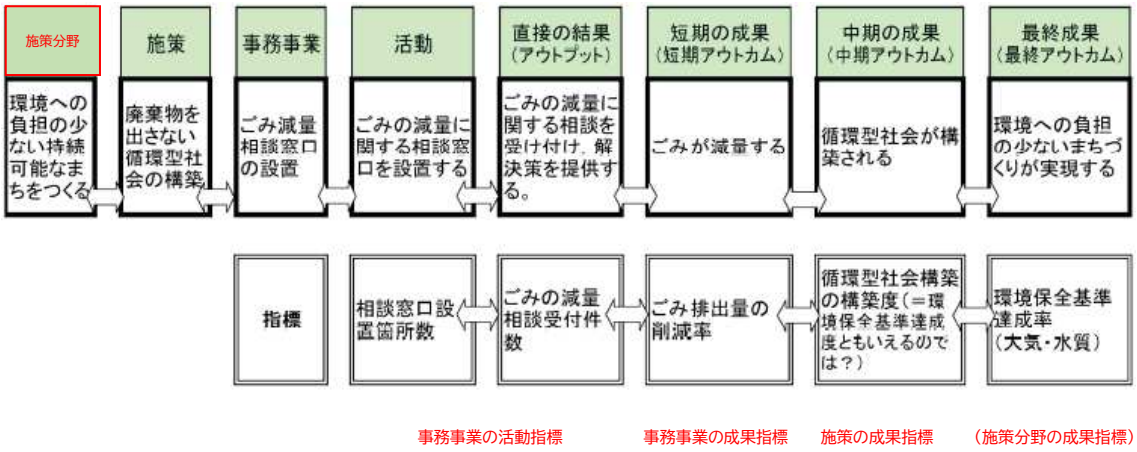
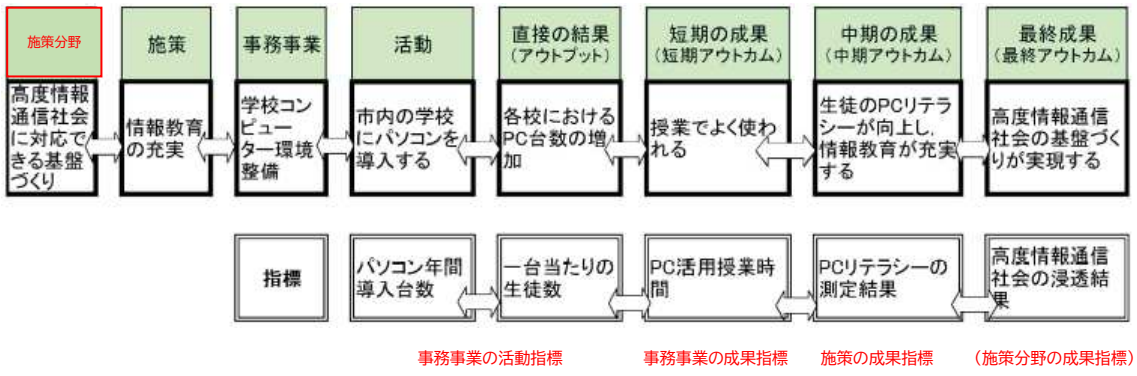
指標を設定する際は、施策分野→施策→事務事業の各段階の目標を明らかにし、その目標に対応する適切な指標を設定することが必要です。

そのためには、行政活動を「資源の投入（インプット）」から「結果（アウトプット）」を経て「成果（アウトカム）」に至る論理的過程（ロジック）で見ることが役立ちます。この道筋を表にしたものが以下の「ロジックモデル」です。

＜ロジックモデル＞

注）宝塚市の施策を表したものではありません（以下同じ）。

例１



例２